

令和5年8月2日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

PyruMedix 株式会社を本学医学域初の 大学発ベンチャーに認定 —第1号製品は8月1日より販売開始—

令和5年5月31日、PyruMedix（パイラスメディックス）株式会社を山梨大学発ベンチャーとして認定し、第1号製品は8月1日より販売開始となりました。

本学は、令和2年度に大学発ベンチャーの認定制度を定め、起業や事業化支援に向けた取り組みを進めてきました。

今回新たに認定した「PyruMedix 株式会社（代表取締役：古藤田 真和 医学域麻酔科講師）」は、医療福祉関連機器などの企画・製造・販売を目的としたベンチャー企業であり、本学の大学発ベンチャーとしては第3号、医学域としては初の認定となります。

PyruMedix 株式会社の企業説明については、別添資料のとおりです。貴報道枠でのご紹介をよろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】

山梨大学研究推進部産学連携課

TEL : 055-220-8093

E-mail: kenkyo@yamanashi.ac.jp

【広報についての問い合わせ先】

山梨大学総務企画部総務課広報企画室

TEL : 055-220-8005, 8006

E-mail: koho@yamanashi.ac.jp

山梨大学発ベンチャー第3号「PyrusMedix 株式会社」について

【概要】

国立大学法人山梨大学大学院総合研究部の古藤田 眞和を代表取締役、牧野 浩二を取締役として医療福祉関連機器などの企画・製造・販売を目的とした「PyrusMedix 株式会社」を設立し、「山梨大学発ベンチャー」第3号として認定しました。

【会社設立の経緯】

医療現場においては、医療スタッフの五感・勘・経験を頼りにして行われる診療行為が数多くありますが、人工知能や各種センサーを活用することで、安全性向上や効率化が図れます。これらの技術を使用した機器などを開発・販売し、医療現場をより安全・確実・快適にすることを目指し、本ベンチャー企業を設立いたしました。

【事業概要】

医療福祉関連機器、医療機器、医薬品、研究関連機器、電子機器、プログラム・人工知能、アプリケーションソフト、その他各種商品の企画、開発、製造、販売

【第1号製品】

滴下検知補助装置【着脱式の小型滴下センサー】

点滴筒に装着し、赤外線センサーで輸液製剤の滴下を監視、投与終了や滴下不良の際アラームで知らせるデバイスです。手術室など、スピードや頻回の投与調整が求められる医療現場での使用を想定して開発しており、手間を要さず、空間的にも邪魔になりません。従来、目視で行われることの多い輸液管理に本機器を補助的に使用することで、輸液管理をより安全で的確なものにします。



【今後の展望】

医工連携の強みを生かして、医療現場のニーズに合った機器の開発・普及を推進します。

【会社概要】

代表取締役：古藤田 眞和（大学院総合研究部（医学域麻酔科）講師）

所在地：山梨県笛吹市

設立日：2023年5月1日

Web サイト：<http://pyrusmedix.com/>

大学発ベンチャー認定日：2023年5月31日